

# 守ろう！町の安心と安全



地域防災を充実させ、私たちの町を守ろう

消防団の取り組みと分団再編をお伝えします

P.2～3

まちトピ 県縦断駅伝で新庄最上チームが6位入賞

P.4～5

はずれなし！  
**くじ引き  
抽選会**  
9:00～15:00  
ヤナ茶屋もがみ、道の駅カフェコーナー、  
最上町観光協会、イベント販売品のお買い上げ  
合計2,000円ごとに1回  
抽選会にご参加できます。

**1等** もがみ温泉郷  
宿泊補助券  
最上町特産アスパラガスや  
野菜詰め合わせなど  
景品も盛り沢山！

最上町特産  
**アスパラガス**

友好都市  
大船渡市の  
**逸品販売会**  
おすすめの品々が並びます

最上町観光協会  
**方言グッズ**

道の駅  
ホームページ  




Mogami Attsue  
道の駅 もがみ

あつつえ

2025年  
**6月7日土**

特設  
販売 10:00～15:00

# 感謝祭

**最上牛の  
串焼き**

焼きアスパラ  
トッピング！

最上どり  
**焼き鳥**

定番  
**炭火  
焼き鮎**

山形名物  
**玉こん**

季節の野菜  
加工品 各種

産直 最上四季香  
(ヤナ茶屋もがみ内)

あつつえ定番！

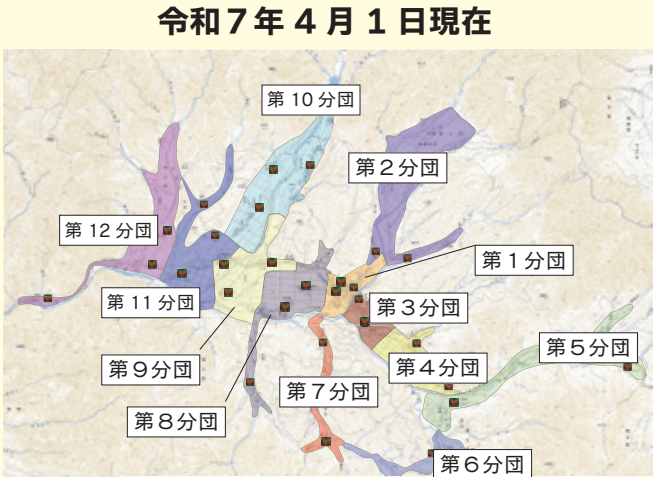
**ソフト  
クリーム**

主催：道の駅もがみエリア運営協議会  
(最上町・道の駅もがみ指定管理者(株式会社大場組)・最上町観光協会・産直 最上四季香・ヤナ茶屋もがみ)

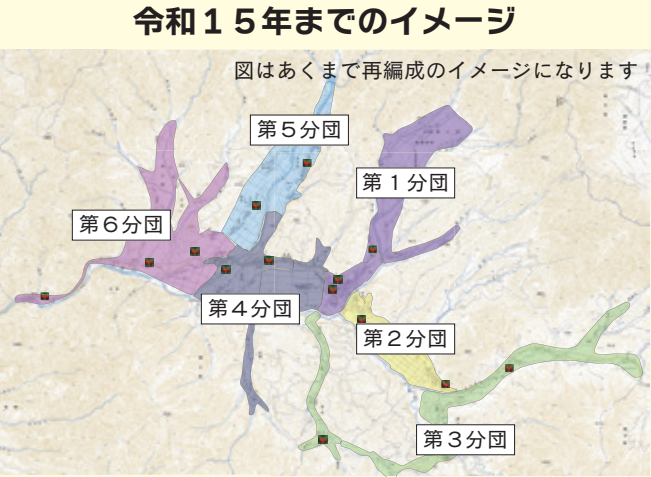


# 消防団組織再編ビジョン これからも統合に向けて 進めてまいります

令和 7 年 4 月現在  
**12分団** から **6分団**へ  
(本部分団を除く)



消防団の再編にあつては、令和 5 年度に最上町消防団再編ビジョンを定め、現在の 12 分団（本部分団を除く）から概ね、令和 15 年度を目途に、6 分団程度への統合に向け取り組んでいます。現在のところ、令和 6 年 4 月に 5 分団（堺田松根、笹森、明神）において 3 部を統合し 1 部制とし、令和 7 年 4 月より、11 分団（大堀、志茂清水町、横川）



を 2 部制としました。今後も計画的に統合を進め、消防防災力を維持できるよう取り組んでまいります。  
消防団は地域と密接に関係しており、再編にあたり地域の理解や協力が必要不可欠なことから、地域をあげた再編へのご理解とご協力をお願いします。

## 消防団員を募集しています



消防団は、消防組織法に基づき全国の市町村に設置されている組織です。火災や災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動や救助活動を行う非常勤特別職の地方公務員です。また地域の安全安心のため、消防防災活動を行っています。

### 消防団の待遇

- ・年額報酬 36,500 円（一般団員の場合）
- ・活動服、安全装備品が貸与されます
- ・出勤報酬（災害等で出勤した時間に応じて支給されます）
- ・退職報酬金 200,000 円（5 年以上在団した場合）  
※退職報酬は役職などの経歴により増額されます

### 消防団活動

火災現場での消火活動をはじめ、地震や風水害などの災害発生時の救助や救出、警戒巡視、災害防御などさまざまな現場で活動しています。災害発生時以外にも、地域コミュニティ活動への参加や住民への防火指導、予防広報活動などに従事しています。

### 公務災害補償および福祉事業

消防団員が公務でけがや病気、亡くなった場合などには、その損害が補償されます。消防団の公務災害補償については、療養補償・休業補償・傷病補償年金・障害補償・介護保障・遺族補償・総裁補償の 7 つの制度が設けられています。また、被消防団員またはその遺族の福祉を増進するため、損害補償を補完する付加的給付として、補装具やリハビリに要する費用を支給するなどの福祉事業を実施しています。

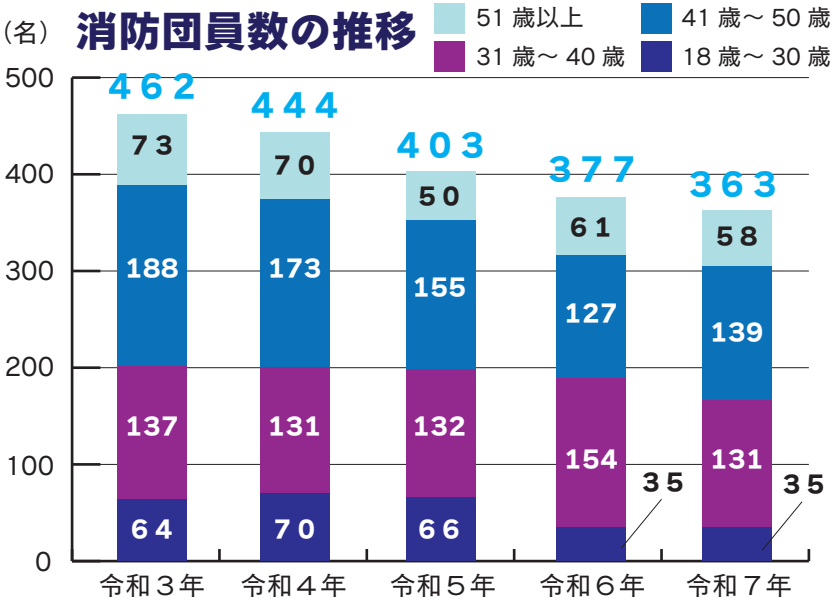


## 地域防災を充実させ、私たちの町を守ろう

## 消防団の現状とこれから

全国各地において自然災害が相次ぐ中、昨年度町内では、7 月の豪雨災害をはじめ住宅火災 2 件が発生しました。全国的に災害に対する関心度が高まっており、地域防災の要として消防団の存在が非常に注目されています。全国的に消防団員が減少する中、最上町の消防団員数は、昭和 46 年の 865 人をピークに年々減少し、令和 7 年 4 月 1 日現在では 363 名となっています。

少子高齢化に伴った団員数の減少は免れない課題ではありますが、団員の負担軽減を図りながら、より実践的な訓練を充実し、少数精鋭の消防団を目指し活動を行います。







たすき  
尾花沢中継所から襷を受け取り、市街を力走する奥山選手

## 第69回山形県縦断駅伝 新庄最上チーム 15年ぶり 6位入賞を果たす

沿道からのご声援、ありがとうございました！

大会結果（総合順位）

優勝：南陽東置賜 14：54：08 **6位：新庄最上**  
2位：酒田飽海 15：05：59 **15：36：02**  
3位：天童東村山 15：09：17

4月27日から29日にかけて、第69回山形県縦断駅伝が開催されました。町からは奥山智広選手（新田）と野口颯選手（本城）が出場。新庄最上チームは総合6位で15年ぶりの入賞を果たしました。今回の入賞は、板垣新一監督（瀬見）にとっても就任以来初めて、同チームの駅伝ランナー育成に尽力してきた結果が実りました。

監督は「今大会、総合表彰台を目指して挑んだが、あと一歩及ばなかった。しかし、エースの奥山には2日間で35キロの長距離を、野口にはエース級の選手が多くエントリーする区間をそれぞれ担ってもらい、昨年の8位から2つ順位を上げることが出来た。来年は、3日目にトップ集団に食らいつけるよう、選手強化と選手層を厚くし、チームの総合力を上げて臨みたい。」と今大会の総括と来年度以降の目標を話してくれました。

初日1区（遊佐―酒田）、2日目14区（尾花沢―村山）の襷を託された奥山選手は、県内実業団に所属するトップ選手が揃う区間で、両日ともに6位で襷を渡し総合順位に大きく貢献。監督からはチームのエースとして認められる存在。安定感のある走りを魅

せてくれました。同選手からは、「若手ランナーの台頭が今回の結果に繋がった。私自身も、後輩に模範を示しながら、最上地域の襷を次の世代へつなごう。そして、地域を背負って走る競技者としてこれからも活躍できるように力を付けたい。応援していただいた方々に感謝しています。」とチームへの思いと目標を語り、応援に対し感謝の言葉を述べていました。

初日2区（酒田―黒森）、3日目22区（長井―川西）を務めた野口選手は、エース奥山選手に次ぐ実力者と監督から厚い信頼を受けるチームの軸。2区は7位、22区は6位で襷をつなぎ、期待に応える走りを魅せてくれました。

野口選手は「2日とも区間5位以内を目標にレースに臨んだ。結果としては届かなかったが、実力のある大学生や県内トップランナーと争えたことで次に繋がる内容だった。次回の大会では区間トップの走り、最上地域を盛り上げたい。」とレースを振り返り、今後の活躍を誓いました。

新庄最上チームを応援してくださった皆様、大変ありがとうございました。今後もチーム、そして最上町出身の選手の応援をよろしく願っています。

## 100歳おめでとうございます

100歳を迎え、町より長寿のお祝い金が贈呈されました。この度は誠にありがとうございます！



### 及川 けん子 さん（向町二）

名前の由来は「健康になるように」という願いを込めて、お母様が命名されたそうです。名前のとおり健康で長生きできたのも家族のおかげだと話します。また、丈夫で健康な身体に産んでくれたお母様には、今でも感謝しているそうです。長生きの秘訣は「食べることと、歩くこと。」

現在も、夕方になると家の近くで大好きな散歩をします。今後の目標は「もっと長生きすること」と教えていただきました。これからも長生きして健康でいてください。



まちトピ town topic



## 大堀放課後児童クラブが移転

平成19年の開設当初から「NPO 法人 山と川の学校」に業務委託し、大堀地区公民館内で運営していた大堀地区の放課後児童クラブ「大堀すこやかクラブ」が、今年度より大堀小学校内に移転しました。この度の移転により、利用児童が小学校から放課後児童クラブへ移動する際、国道47号の横断がなくなり、より安全に児童を利用できるようになりました。



### 学童は楽しい場所

1年生から通っている「大堀すこやかクラブ」は楽しく遊べて学べる場所です。学校が終わってから、その時間を友達と共有することは、すごく楽しいです。

また、場所が移転したことで、移動の時間も無くなり、更にお楽しみの時間が増えたことが何よりも嬉しいです。



大堀小4年  
伊藤紬さん  
（白川端）



4月14日の開所式の様子。20名を超える児童が出席。

## 春季消防大演習を開催しました

4月20日に町消防団春季消防大演習が行われました。第1会場となった向町商店街では、幼年消防クラブの皆さんが防火の誓いを披露。続いて、二戸団長を先頭に威風堂々の分列行進が行われました。

その後、最上中学校体育館に会場を移し、通常点検と小隊訓練が行われ、統率のとれた訓練内容に会場から大きな拍手が送られました。

今年も最上中学校吹奏楽部の皆さまの演奏により、春季消防大演習に花を添えて頂きました。



## も がみさくらまつりに 多くの来場者

4月27日、役場駐車場を会場にもがみ南部商工会青年部主催の「もがみ桜まつり」が開催されました。恒例のジョギング大会や抽選会、同時開催の最上肉牛まつりなど多くのイベントが行われ、見ごろの桜の中、たくさんの来場者で賑わいました。

また、今回は「ソロダンスボーカルアーティスト 富樫夢詠（とがしもえ）スペシャルライブ」も行われ、会場は大いに盛り上がりしました。





## ご存知ですか？「住宅改修費支給制度」

介護保険では、要支援・要介護の認定を受けた被保険者がご自宅で生活しやすくするためのサービスとして、心身の状況や住宅の状況等から小規模な住宅改修が必要であると町（保険者）が認めた場合、実際に住民登録し居住をしている住宅についての改修費用を支給しています。

あらかじめ事前申請が必要となり、1 住宅につき改修に要した費用の補助対象上限額は20万円です。例えば、20万円の住宅改修工事をされた場合、負担割合が1割の方は支給額が18万円（9割）、負担割合が2割の方は16万円（8割）、負担割合が3割の方は14万円（7割）で、利用者の自己負担が2万円（1割）、4万円（2割）、6万円（3割）となります。なお新築・増築の場合、また改修後の申請は支給対象となりませんのでご注意ください。詳しくは健康福祉課医療介護保険室 介護保険担当までお問い合わせください。

### 支給対象となる住宅改修の種類

- 1 廊下や階段、浴室やトイレなどへの手すり設置
- 2 段差の解消のためのスロープ設置など
- 3 滑り防止などのための床または通路面の材料の変更
- 4 引き戸などへの扉の取り替えなど
- 5 洋式便器などへの便器の取り替え
- 6 上記（1～5）の改修にともなって必要となる工事



○お問い合わせ先 医療介護保険室（内線609）

## 「受動喫煙のない社会づくり」～5月31日は世界禁煙デー～

毎年5月31日は「世界禁煙デー」として世界保健機関（WHO）によって定められています。また、5月31日～6月6日は厚生労働省により「禁煙週間」として定められています。

たばこは肺がん、COPD※など、多くの疾患の危険因子となります。COPD は動いた時の息切れ、咳、痰などの症状が現れ、進行すると呼吸不全や心不全などの命に関わる病気を引き起こします。令和5年度における最上町国民健康保険特定健診受診者の喫煙率は16.6%（県13.1%）、そのうち男性は29.1%（県22.8%）、女性は3.4%（県4.4%）となっており、県と比較して特に男性の喫煙率が高い状況です。この機会に、禁煙やご自身の喫煙習慣について見直してみましょう。

また、改正健康増進法により、公民館などの公共の施設を含む多くの施設において「原則屋内禁煙」が義務化されています。受動喫煙のない社会づくりに向け、ご理解・ご協力をお願いします。

※COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは

タバコ、粉じん、大気汚染などの有害な空気を吸い込むことによって、空気の通り道である気道（気管支）や、酸素の交換を行う肺胞などに障害が生じる病気です。

○お問い合わせ先 健康福祉課健康づくり推進室（内線606）

## 「認知症になっても安心して暮らすことのできるまちづくり」を目指して！

いろいろな原因によって脳の細胞が死んでしまったり、はたらきが悪くなったりすることで、様々な障害が起こり、生活する上で支障が出ている状態のことを「認知症」といいます。全国的に高齢化に伴い今後認知症の人が増加することが見込まれています。令和6年1月に認知症基本法が施行され、認知症になったら何もできなくなるのではなく、できること・やりたいことがあり、社会と関わり自分らしく暮らすことができるとする考え（新しい認知症観）が示されました。この新しい認知症観を国民一人ひとりが自分ごととして理解することが大切です。

「何かおかしい?」「もしかしたら…」と気づいたら、できるだけ早くかかりつけ医や地域包括支援センター等の相談機関に相談し、専門家の助言を受けることが大切です。また町では「認知症になっても安心して暮らすことのできるまちづくり」を目指し、認知症に関する様々な事業に取り組んでいますのでご参加ください。

### 【認知症に関する事業について】

- ・介護予防教室
- ・認知症サポーター養成講座
- ・もの忘れ相談、成年後見制度相談会
- ・認知症カフェ事業
- ・認知症初期集中支援チーム事業
- ・徘徊高齢者おかえり安心登録事業等

### 【認知症の相談窓口】

地域包括支援センターは、認知症が疑われる人や介護に関する悩み、健康、生活に関する悩み等の相談窓口です。「どこに相談するのかわからない」といったお悩みも、まずはご相談ください。65歳未満で発症した若年性認知症の方の相談も対応いたします。また、地域包括支援センターには認知症地域支援推進員（※）を配置しています。

（※）認知症地域支援推進員とは、地域の実情に応じて医療機関・介護サービス事業所・地域の支援機関をつなぐ役割を担い、認知症の方やその家族を支援します。

## 令和7年度から带状疱疹ワクチンの接種費用の助成が始まりました

带状疱疹ワクチンは、山形県医師会に加入している医療機関で接種可能です。医療機関に置いている予診票を使用し、ワクチン接種を受けてください。ただし、同ワクチンを取り扱っていない医療機関もございますので、事前に予防接種を受ける医療機関へお問い合わせ下さい。

### 令和7年度助成対象者（過去に接種したことがある方は対象外です）

最上町に住所を有する①②③に該当する方（※対象者一覧をご確認ください）

- ①令和7年度内に、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方
- ②100歳以上の方（令和7年度のみ対象）
- ③60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害がある方

※＜対象者一覧＞ ＊生活保護の方は、事前に健康センターへ申請が必要です。

年 齢	生 年 月 日	年 齢	生 年 月 日
65歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日	85歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日
70歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日	90歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日
75歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日	95歳	昭和 5年4月2日～昭和 6年4月1日
80歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日	100歳	大正14年4月2日～大正15年4月1日

### 助成（接種）期間

## 令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）

助成額 生ワクチン ⇒ 接種1回に限り、3,000円の助成

組換えワクチン ⇒ 接種1回につき、10,000円の助成

### ワクチンの内容

下記2種類のワクチンが定期予防接種の対象となります。接種回数や接種方法、接種スケジュール、接種条件、効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なります。接種を希望する方は、下記をご覧ください、いずれかを選択してください。

		生ワクチン	組替ワクチン
接種回数（接種方法）		1回（皮下注射）	2回（筋肉内注射）
接種スケジュール		－	2か月以上の間隔をおいて2回接種
接種できない方		免疫が低下している人は接種不可	－
効 果	接種後 1年時点	6割程度の予防効果	9割程度の予防効果
	接種後 5年時点	4割程度の予防効果	9割程度の予防効果
	接種後10年時点	－	7割程度の予防効果
主な 副反応の 発現割合	70%以上	－	とうつう 疼痛
	30%以上	発赤	発赤、筋肉痛、疲労感
	10%以上	そう痒感、熱感、腫脹、疼痛	頭痛、腫脹、悪寒、発熱、胃腸症状
	1%以上	発疹、倦怠感	そう痒感、倦怠感、その他の疼痛

※厚生労働省で作成した説明書より引用しています。 ○お問い合わせ先 健康福祉課健康づくり推進室（内線606）





広報もがみに広告を掲載してみませんか？  
7月号掲載をお考えであれば6月20日までご相談ください！

申込書の送付先：総務企画課まちづくり推進室  
有料広告のお問い合わせ：0233-43-2261

# 地域おこし協力隊通信



こんにちは！  
今月号は菅大智がお伝えします！

サポートしている選手達が  
練習の成果をあげました！

新年度が始まり新たな環境や仲間など様々な出会いが始まる季節。現在はスポーツ現場で最上中学校の生徒のサポート（バスケット部、サッカー部）を主軸に活動しています。今回は、女子バスケットボール部の活動サポートについてお伝えします。

4月に新生も加わり新体制へ。特に昨年から関わる選手達の日々の成長が頼もしさを感じます。全体練習では基礎的なトレーニングを紹介しています。具体的には、競技力向上を目的とした筋力トレーニング、疲労回復の為に必要な食事内容と睡眠。怪我のリスクがある選手には足首周りのテーピングやリハビリなど行っています。

また、バスケットボールはチームスポーツ。仲間との協調性や、「まずはやってみる」といった臨機応変さ、誰とも対話できる



最上町魅力発信  
Instagram



練習試合にも帯同し、生徒達のコンディショニングをサポート。

社交性や自主練習の大切なことも、私自身が現役でプレーしていた経験も交えて選手たちに伝えていきます。そんな中、栗原市で行われた7チームで組まれる県外との交流試合『カリヨンリーグ』で見事優勝。選手たちと勝利で喜びを共有でき、良い経験をさせていたできました。今後は6月に行われる中総体でも、選手達が本来の力を発揮できるようサポートしていきます。

いつも快く受け入れてくれる生徒や保護者、指導者の方々に感謝しつつ、町に貢献したいと思っています。

一列の百歳体操とサロンの活動に参加してきました！



令和7年度で足掛け3年目になります集落支援員の今井正明です。今年度から主に赤倉・一列地区の担当となりますが、町内全地区の活動にも参加させて頂きますのでよろしくお願いたします。

さて、辞令を頂いてさっそく4月4日に一列の百歳体操とサロン活動にお邪魔しました。体操後、和室に移動してお茶会（サロン活動）になったから、前任の遊佐集落支援員より一列の皆さんに紹介して頂きました。

当日の参加者は、男性2名、女性9名の計11名でした。世帯数が20戸の集落で、参加者が11名となると大変高い参加率だと思いました。お話を伺うと、サロン活動の開始当初はなかなか人が集まらなくて大変だったとのこと。区長や民生児童委員、健康福祉推進員のこれまでの声掛けや努力の賜物だと思いました。健康づくりと地域の見守りを兼ねて冬期間や暑い日を除き、毎週金曜日



の午後にこれからも続けていきたいとのことでした。  
集落支援員は、これからも百歳体操やサロン活動など地域の活動を応援していきますのでよろしくお願いたします。



向町地区集落支援員  
今井 正明

お知らせ

## 5月号 くらしの情報

男女共同参画週間

6月23日（月）から29日（日）は「男女共同参画週間」です。今年度のキャッチフレーズは「誰でも、どこでも、自分らしく」です。

男女ともに自らの個性と能力を最大限に発揮できる社会を実現させるためには、国民のみなさん一人ひとりの取組が必要です。この期間に男女共同参画について考えてみましょう。

○お問い合わせ先  
総務企画課まちづくり推進室  
☎43-22261

山形県警察官採用試験

◆受験資格 ◆年齢 令和8年4月1日時点で36歳未満の方  
◆条件 【A区分】学校教育法による大学（人事委員会が同等と

認める方を含む。短期大学を除く。）を卒業した方、又は令和8年3月31日までに卒業見込みの方【B区分】警察官A区分以外の方

◆一次試験日【A区分】令和7年7月13日（日）※申込締切6月16日（月）同日消印有効【B区分】令和7年9月21日（日）※申込締切8月25日（月）同日消印有効

◆受験案内、受験申込書

新庄警察署 駅前交番、各駐在所で受け取ることが出来ます。山形県HPからもダウンロードすることが出来ます。

○お問い合わせ・申込先  
新庄警察署警務課  
☎0233-2210110

令和7年度里親説明会

◆日時 令和7年6月21日（土）10時00分～12時00分

◆場所 最上広域交流センターゆめりあ会議室（新庄駅構内）

◆内容 里親に興味がある方、希望する方に里親制度についての説明や、先輩里親の体験談をお聞きいただくものです。なお、里親申請時は、本説明会への参加が必須となります。

◆里親とは 家庭で暮らすことのできない子どもを、県からの委託で一定期間養育していただく方。

◆申込締切 令和7年6月13日（金）まで、子ども家庭支援センター「チエリー」HPからお申し込みください。

窓リノベ  
補助金還元  
ウェルスハシモト取扱総額  
**1,000万円突破!!**

※2023年からの累計です。  
※2025年度は「窓リノベ補助金」の最終年度です。

最終年度 2025年版  
補助金額 **最大 200万円**

1戸あたり上限補助額  
補助金は先着順です。  
いますぐ！お問い合わせください！

窓リフォームで  
“今だけ”もらえる

冬は窓からの隙間風が  
寒くて仕方ない  
電気代が高くなる一方で  
今後の暮らしが不安  
誰にリフォームを依頼したら  
いいかわからない

窓リフォーム専門店  
ウェルスハシモト

☎0120-38-4610

受付 8:00~18:00 / 定休日：日曜日

## 4月 最上町の人口 戸籍の窓口

※令和7年4月30日までの届出分まで

全人口 7,275人（うち、外国人128人）  
男 3,557人（うち、外国人21人）  
女 3,718人（うち、外国人107人）

世帯総数 2,736世帯

生まれた人 3人  
亡くなった人 14人  
転入 5人（うち、外国人0人）  
転出 27人（うち、外国人5人）  
前月比 33人減